

「富士市建設産業活性化協議会」作成の広報グッズ及び PR 動画について

本市では昨年度発足した「富士市建設産業活性化協議会」において、「ふじしをつくる、みらいをまもる」のキャッチフレーズのもと、建設産業の仕事が私たちの暮らしになくてはならないものであることを知ってもらい、より多くの人に興味・関心を持ってもらうため、このたび、広報グッズとしてポスター・クリアファイル・シールの 3 点と、PR 動画を作成しました。

1. 富士市建設産業活性化協議会について

富士市建設産業活性化協議会は、建設産業の将来に渡る持続可能な体制確保の実現に向け、令和 5 年 4 月 14 日に発足しました。

本協議会では、建設業界（建設、水道、測量）と富士市（副市長、関係部長）のほか、学識経験者（静岡理工科大学教授）、国、県、マスメディア（建通新聞）、経済（富士商工会議所）など様々な分野の 19 人に参加いただき、産官学が連携し、建設産業を取り巻く状況や担い手不足の実態などの課題に取り組んでいます。

今年度は、「働き方改革」、「生産性向上」、「広報」、「防災」の 4 つのワーキンググループを設置し、活動しています。

2. 広報グッズ・PR 動画について

（1）ポスター



＜ターゲット＞ 中学生から大学生まで、保護者

＜目的＞ 建設産業がインフラの整備等、暮らしに欠かせない仕事であること、災害復興に携わっていることを伝える



現場写真を通して、社会貢献・やりがいをアピール

＜今後の予定＞

- ・市保有施設等に順次掲示予定
- ・建設産業を幅広く伝えられるよう、分野ごと複数バージョンを作製予定



～ ふじしをつくる みらいをまもる ～

富士市建設産業活性化協議会



(2) クリアファイル



<ターゲット> 小学生、保護者

<目的> ・建設産業の職業を知ってもらう

・建設産業に興味をもってもらう

※
(株)クリエイティブ・ラボによる、建設産業の職業の一部を紹介したヒーローキャラクターのデザインを用いて、1,000 部作成

<今後の予定>

出前講座を実施した小学校及びイベント会場等で配布予定

※(株)クリエイティブ・ラボとは・・・

オリエンタル白石という建設工事を担う会社が創設した、エンタメで土木のイメージアップを目指している建設業専門の PR 会社。建設の仕事や技術を楽しみながら知ることができるようにウェブサイト上で動画や漫画を公開している。

(3) シール



シール①



シール②

シール①、②それぞれ 1,000 部ずつ作成

<ターゲット> 小学生

<目的> 建設産業に親しみをもってもらう

- ・富士市シティプロモーション大使「さもにゃん」の土木バージョンのデザインを使用
- ・工事現場の看板に貼ったり、イベント時に子どもたちに配布したりすることで、富士市建設産業活性化協議会の認知度アップを図る

<今後の予定>

出前講座を実施した小学校及びイベント会場等で配布予定



～ ふじしをつくる みらいをまもる ～

富士市建設産業活性化協議会



(4) PR 動画 第 1 弾



＜ターゲット＞ 小学生

＜目的＞ ・建設産業に興味をもってもらう
・身近に感じてもらう



かぐや姫マンホールの下には水道管が埋められており、各家庭の蛇口につながっていることを紹介

＜今後の予定＞

シリーズ化して配信予定（以下 QRコード参照）

富士市建設産業活性化協議会
ウェブサイト



富士市建設産業活性化協議会
動画再生リスト



【問合せ】

建設部建設総務課 建設政策担当

電話/0545-55-2823 内線 2655 FAX/0545-51-1987



～ ふじしをつくる 未来をまもる ～

富士市建設産業活性化協議会

